

県民の皆様への要請について

本日(12/27)、県内でオミクロン株が確認された。

県内での市中感染の可能性も否定できない状況であることから、当面の間の措置として、**令和3年12月28日から、感染リスクが高い環境にあるなど「感染不安を感じる無症状の県民の方」が、無料で、PCR検査等や抗原定性検査を受けられるようにします。**

県民に対する検査受検要請

- (1)概要 感染に不安を感じる県民の方は、検査を受けることができる旨を呼びかけるもの。
(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項)
- (2)区域 県内全域
- (3)期間 令和3年12月28日(火)から令和4年1月31日(月)まで
- (4)対象者 ワクチン接種の有無に関わらず、新型コロナウイルス感染症の症状がなく、感染リスク等が高い環境にある等の理由により、感染している可能性に不安を抱える方、又は、あらかじめ感染不安を解消しておきたい事情がある方

**12月28日(火)～1月31日(月)の間、
無料検査の対象者を拡充します。**

(終期は感染状況により変更があり得ます。)

【対象者】 無症状で、感染不安を感じる県民の方

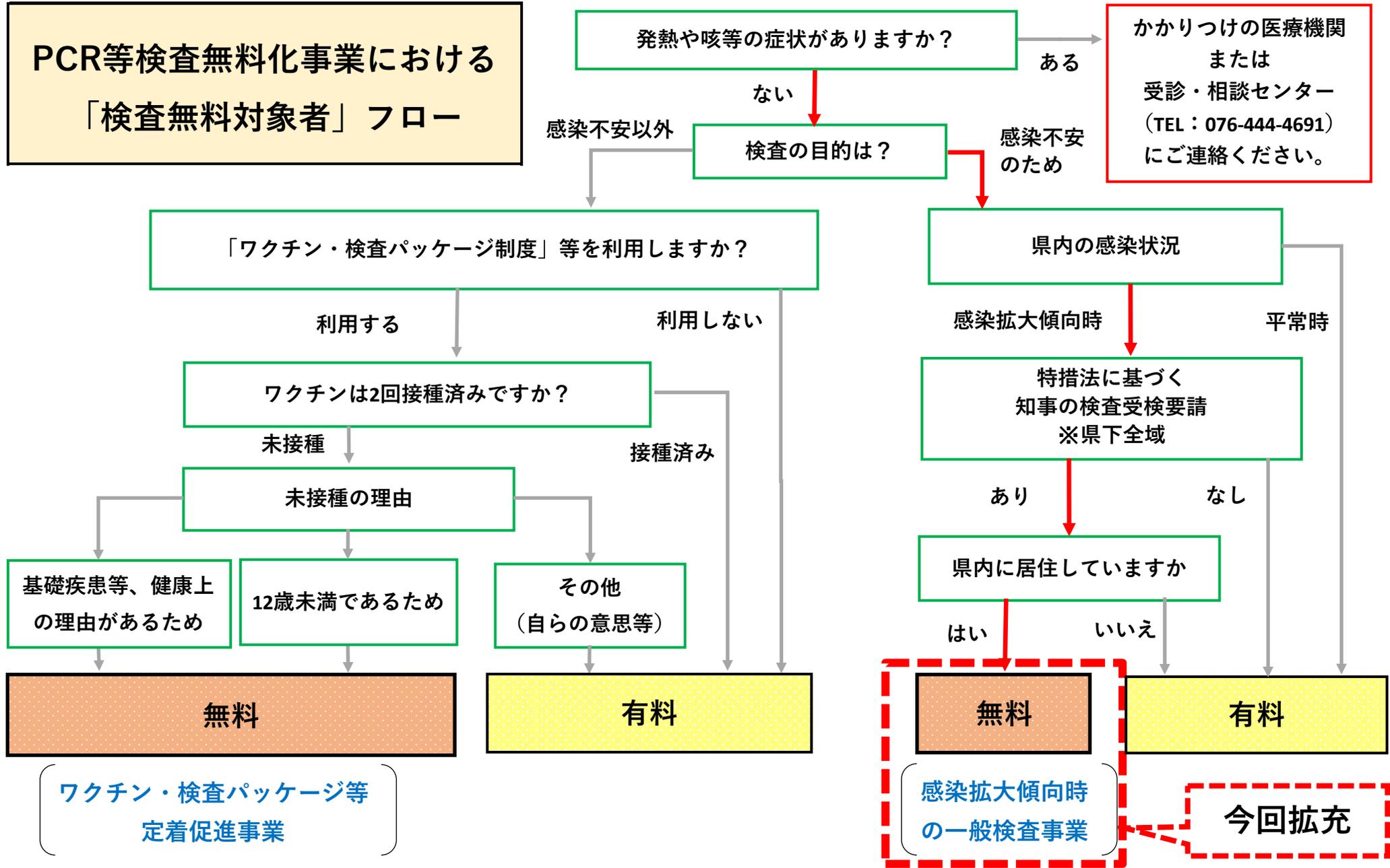
(県内に居住していることが要件。ワクチン接種の有無を問わない。)

居住の実態が確認できるもので確認(マイナンバーカード、運転免許証、保険証、公共料金の請求書等)

※ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業(次の①～③すべてを満たす方のみ対象)における
無料検査も引き続き実施

- ① 無症状の方、② 「ワクチン・検査パッケージ」等を利用される方
- ③ 基礎疾患、副反応の懸念など健康上の理由によりワクチン未接種の方 又は 12歳未満の方。

PCR等検査無料化事業における 「検査無料対象者」フロー



**県の登録を受けた薬局、民間検査機関等において、
無料検査を受けられます。(順次拡充予定)**

R3年12月27日現在で、59事業所が登録(準備中を含む)

※薬局のない舟橋村を除く14市町において無料検査を実施できる体制は整備済み

**※薬局等ごとに、取扱検査(PCR検査等・抗原定性検査)、
検査受付日・時間が異なりますのでご注意ください。**

PCR等検査無料化事業の検査実施事業者としての登録を希望される薬局、医療機関等の方は、実施事業者募集要項 (<https://www-pref-toyama-jp.cache.yimg.jp/1103/20211209zissizigyousyabosyuu.html>) をご確認のうえ、富山県PCR等検査無料化チーム (TEL: 076-444-3390) へご連絡ください。

※随時募集をしておりますが、応募多数の場合、途中で募集を停止する場合があります。

検査受検の流れ(イメージ)



県民の皆さんにご注意・ご確認いただきたい事項

- 富山県が登録した薬局、医療機関等をHPでご確認ください。
- 事業所ごとに検査対応日時、取り扱う検査方法が異なります。
- 混雑具合、検査キットの在庫状況等により受検できない場合があります。ご心配な方は事業所へお問い合わせください。
(注)コールセンターでは予約の受付は行っておりません。
- 身分証明書等をご持参ください。(本人確認のため)
- 検体採取の30分前からは、飲食・うがい・歯磨き・喫煙等は行わないでください。
- 「陽性」の場合 → かかりつけの医療機関を受診 または 受診・相談センター(☎076-444-4691)へご相談のうえ、医療機関を受診
- 「陰性」の場合 → 感染している可能性は否定されません。引き続き感染対策を徹底してください。
- PCR検査等 → 【有効期限】 検体採取日+3日
- 抗原定性検査 → 【有効期限】 検査日+1日

検査無料化に係るコールセンター

☎ 076-444-3390 富山県PCR等検査無料化チーム

月～土:9:00～17:00 (日・祝日、12/31～1/3を除く)

👉 **感染不安のある方を対象とした無料検査の拡充に対応し、12/29(水)・12/30(木)はコールセンターを実施します。**

※ 薬局等での無料検査の予約を受け付けるものではありません。

➤ ご注意ください。

👉 この事業で発行する「検査結果通知書」は、「陰性」又は「陽性」を証明する医療上の確定診断ではありません。

- 👉 検査結果が「陰性」の場合でも、感染している可能性を否定するものではありません。引き続き、マスク着用、手指消毒、ゼロ密、換気等の感染対策を徹底してください。
- 👉 検査結果が「陽性」の場合、速やかに、かかりつけの医療機関を受診、または、受診・相談センター(076-444-4691)へご連絡のうえ医療機関を受診いただく必要があります。 ※ご同意いただけない場合、受検できません。

年末年始も感染防止対策の継続を

年末年始は、忘新年会や正月休み中の恒例行事により、普段会わない人との交流が増え、社会経済活動の活発化が想定されます。

- ワクチンを接種後も油断せず、感染防止対策を徹底（マスクの正しい着用、手指消毒、ゼロ密、換気など）
- 飲食や旅行の際は、県内・県外を問わず、感染防止対策が徹底された第三者認証店を利用し、会話の際のマスク着用、手指消毒などの対策を徹底
- 外出の際は、混雑した場所や時間帯を避ける
- 発熱等の症状がある場合は旅行や外出は控え、速やかに医療機関を受診